



# ★ 新規講座 ★

皆様のご参加を楽しみにお待ちしております♪ 令和5(2023)年6月

詳しくは別紙チラシをご覧ください

| タイトル   | 日程   | 内容  |
|--|--|---|
| オンライン(zoom)でのご参加ご希望の方は、事前にテキスト・資料等を送付します。<br>※ 各セミナーとも事前にお申込みが必要となります。 |  |   |
| 【12回コース】人間力(感性)<br><b>愛の実力(人間関係)</b><br>講師: 當山 宏                       | R5. 6/9(金) スタート<br>第2・4 金曜日<br>10:00~11:30     | 愛とは人間関係の力。愛を能力として捉え実力として成長していけるようになります。気づきがいっぱいの内容です。   |
| 【6回コース】経営の3つの力<br><b>仕事を通じて自己実現</b><br>講師: 當山 達男                       | R5. 6/2(金) スタート<br>毎週 金曜日(第5除く)<br>16:00~17:30 | 初めて学ぶ人にもわかりやすい内容です。時代の変化を捉え、原理原則を知り、仕事と通じて成長できる!  |
| 【12回コース】<br><b>チームセルフマネジメント</b><br>講師: 鈴木康之                            | R5. 6/7(水) スタート<br>第1・3 水曜日<br>19:00~21:00     | あなたが現在や将来において望んでいることを発見し実現に向けて行動する力がセルフマネジメント力です。   |
| 【講演会】有志の会<br><b>経営セミナー小論①&amp;時局</b><br>講師: 藤原直哉                       | R5. 6/9(金)<br>13:00~18:00<br>会場: 嘉手納町商工会       | 経済・金融・政治・文化等の幅広い分野に関する時事問題と歴史を再確認して経営に関する内容を解説。未来を示す羅針盤となります。藤原先生から直接学べる充実した時間です。<br>※有志の会は学校会費とは別料金となりますが、初回は無料でご参加出来ます。詳細はスタッフまで。 |
| 【講演会】感性論哲学<br><b>芳村思風 講演会</b><br>~生きるという事は変化すること~                      | R5. 6/16(金)<br>10:00~16:00<br>会場: 読谷文化センター     | 今年初めての芳村思風先生の講演会です。激動の中で生きていくため「変化すること」を意識しながら、かつ土台の哲学をしっかり学びブレない強さも学ぶことができます。  |
| 【4回コース】<br><b>戦略会計</b><br>講師: 當山達男                                     | R5. 6/20(火) スタート<br>第1・3 火曜日<br>10:00~12:00    | 税務申告のための会計から、経営のための会計にすることで、構造が作れ、目的に向かって全社員で進むことができます。   |

会員向けセミナー

一般公開セミナー(どなたでもご参加できます)

有料会員割有



初めの方は、会員向けセミナーを1回体験受講(無料)もできます♪要申込。

チラシは、HPからもご覧いただけます(QRコードもしくは、日本人事にて検索!)



**LINE公式**に移行しました!  
@020ybkim

★既存の個人LINE登録の方は切り換えをお願いします。

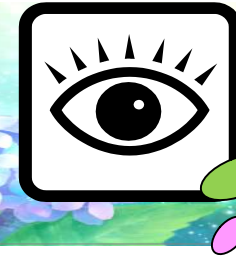


経営を学ぶ学校  
**日本人事株式会社**

TEL:(098) 875-7488  
〒901-2131 浦添市牧港4-16-5(マチナトポウル3F)  
HP: <https://www.jinji.biz> メール: [info@jinji.biz](mailto:info@jinji.biz)



沖縄初!!  
経営を学ぶ学校  
だより



目からうろこ

No.188  
2023年6月

## 守破離と持続的イノベーション

「型」の守・破・離はフロネシス(実践知)の「いま・ここ」の側面を育むためのクリエイティブ・ルーティンとして使うことができる。従来の経営システムのルーティンは標準化されており、厳格に守らなくてはならないマニュアルの一種と化している。そのようなマニュアルルーティンでは、組織は絶えざる変化に対応できるようにならない。

しかし「型」のようなクリエイティブ・ルーティンには瞬時の判断で修正を加えるための高い自由度がある。だから「型」は絶えざる変化に対応できる。

加えて、知識がSECIスパイラルによって繰り返し、たえず増幅するように、「型」は絶えざる反復によって組織に定着していく。SECIスパイラルでは知識創造と知識実践が反復によって個人レベルから組織レベルへと存在論的に上昇するにつれ、知識が広まり、かかわる人が増え、より多くの行動が引き起こされる。そういう意味で、SECIスパイラルは、環境の変化に適応しようと常に自己刷新を繰り返すことで、持続的イノベーションをもたらす、一つの「型」だと言える。

### SECIスパイラル

- S (共同化: 暗黙知から暗黙知へ)
- E (表出化: 暗黙知から形式知へ)
- C (連結化: 形式知から形式知へ)
- I (内面化: 形式知から暗黙知へ)

という知識交換の4つの大きなプロセスを生み出す。

「ワイズカンパニー」野中郁次郎・竹内弘高著より編集





# 3年間 継続しての 皆出席!

感性論哲学研究会(応用クラス)

## みよ家 幸地 進 会長



幸地会長は令和2年5月より令和5年4月までの3年間、一度も休むことなく、皆出席でご参加して頂きました♪コロナ禍もあり、直接ご来社出来ない時でも、オンラインでご参加頂き、受講を続けて頂きました！  
毎回、ご参加頂くたびにご自身の気づきや、深めたいテーマなどを用いて皆さんと意見交換したりなど、とても積極的にご参加頂き、謙虚に学ばれているその姿勢に私たちもとても刺激を受けています。  
これからも幸地会長を見習って、感性論哲学をさらに経営や人生に活かしていけるよう、よりよい授業開催を心掛けていきたいと思ひます。幸地会長、いつもありがとうございます！

## 芳村思風 先生 講演会

### 今年初!

### 6月16日(金) 10時~16時

読谷文化センターにて

今年になって初となる思風先生の講演会があります。  
テーマは『生きることは、変化すること』。  
とても分かりやすくじっくり学べる内容です。  
あらためて土台の人間力を高め深め広げていきましょう！  
40名の定員となりますので、お早めにお申込み下さい。  
皆様のご参加を楽しみにお待ちしております！



## 質問型 コミュニケーション 鈴木康之 コラム連載(31)



### 「改めて『対話(コミュニケーション)』とは」

突然ですが、対話ってなんですか？ どんな目的で対話するんですか？  
会員の皆さんに講座や勉強会の中でこの質問をさせていただきました。  
そのなかで「相手の思いや考えを知るため深める」「自分の思いや考えを伝える」と答えていただきました。私がこの仕事をスタートしてから殆どの方は同じようなお答えになります。『お互いの思いや考えを深めるため』なのです。  
改めて質問しなくても解っていらっやと思います。  
ただ、実際に拝見しているとしばしば目的がズレてしまう時があります。  
自分の思いや考えと違う時に、相手の思いや考えを「間違っている」とジャッジして相手に対し否定し、時にイライラやモヤモヤの感情が湧き上がり、自分を正当化することに徹して相手の思いや考えを深めることができないまま関係が悪くなってしまふんです。  
会社で言えば離職率の高い会社では、リーダーのこのような対応が多く観られます。  
自分の意思(軸)を持っていることは素晴らしいことですし必要なことです。  
あなただけでなく、同じように相手も意思がありますし尊重しなければならないのですが、無意識の中で相手を尊重することなく、早々に否定することをしてしまいます。  
結果、自分の意見を通すにしても、相手の思いや考えをもう少し根気強く聴くことが相手を尊重することで、これにより関係が悪くなることはありません。

職場や家庭で対話に入る前に「思いや考えを深めるぞ」と意識して挑んでください！  
繰り返すことでどんどん変化が訪れますよ！  
前回はコミュニケーションに大事なものは、先ずは「何を言うか」ではなく、相手を「どんな気持ちにさせるか」とお伝えしました。  
実際、私自身も相手から話を聞いた後で振り返ると、その時に感じていたことの方が結構印象に残っているからです。  
改めて思い出してみるとどうでしょうか？

